

回	開催日時	テーマ	Summary
第1回	令和5年10月29日(日) 9:30~11:05	ズバリ！女性の不定愁訴を漢方で考える 『めまい・メンタル・月経不順』	<p>女性は月経に伴うホルモンのダイナミックな変動により様々な症状があらわれることがあります。それらの症状を抱える患者さんの愁訴に、どのような漢方薬が良いのかお悩みになるケースはありませんか？</p> <p>漢方Web講座 第1回は、代表的な“3大処方”である当帰芍薬散、加味逍遙散、桂枝茯苓丸について解説し、さらに次の一手のヒントとなる考え方を紹介していきます。</p>
第2回	令和5年12月17日(日) 9:30~11:05	もう困らない！がんサポーターティブケアに「漢方薬」を処方するコツ 『食欲不振(体力低下)・微熱・便秘・しびれ』	<p>がん患者さんには、がんそのものによって生じる症状と、治療に伴って生じる症状があらわれます。それらの症状を抱える患者さんの愁訴に、どのような漢方薬が良いのかお悩みになるケースはありませんか？</p> <p>漢方Web講座 第2回は、がん治療に伴って生じる症状のケア(がんサポーターティブケア)に用いられる漢方薬を解説していきます。例えば、食欲不振に六君子湯、しびれに対して牛車腎気丸等が挙げられます。さらに次の一手の紹介と共に、なぜそれが良いのかといった理由についても触れていく予定です。</p>
第3回	令和6年2月25日(日) 9:30~11:05	実践！春の悩みに「漢方」で対応してみよう！ 『花粉症・副鼻腔炎・めまい/メニエール』	<p>春は気持ちの良い季節ですが、同時に悩みを生じる季節でもあります。花粉症やめまいなど、主に耳鼻咽喉に関する症状で悩む方が多くなります。それらの悩みを抱える患者さんの愁訴に、どのような漢方薬が良いのか判断に困るケースはありませんか？</p> <p>漢方Web講座 第3回はそんな悩みを吹き飛ばすべく、よく用いられる漢方薬(小青竜湯、半夏白朮天麻湯など)がなぜ有用なのかを解説していきます。さらに次の一手を紹介しながら、漢方薬の使い方についてより深く考察していきます。</p>